

公表

児童発達支援事業所における自己評価総括表

○事業所名	フロル三国本町			
○保護者評価実施期間	2025年 2月 8日		～	2025年 3月 31日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	35名	(回答者数)	22名
○従業者評価実施期間	2025年 2月 8日		～	2025年 3月 31日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	7名	(回答者数)	6名
○事業者向け自己評価表作成日	2025年 4月 12日			

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	有資格者や経験のある職員が多い為、保護者の日常の不安や相談にすぐ対応できる	メッセージアプリでの相談やすぐに回答が難しい場合は、後ほど連絡する旨や一旦事業所にて確認する等、保護者に向けて内容を理解したことを必ず伝える。毎日必ず情報共有を行う。	職員のレベルアップを図るために、経験ある職員より指導や研修受講などを積極的に行う
2	お子さんの満足度が高い	必ず集団活動を取り入れ、可能な限り戸外活動も行い、お子さん一人ずつに合わせた内容で活動を行っている	活動が継続し、お子さんたちが楽しんで参加できるようにレパトリーを増やしたり、保護者さんの見学希望も叶うように検討する
3			

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	バリアフリーやインクルーシブ社会に見合った環境が不十分	建物が古い為、構造や間取り設備等もバリアフリーやインクルーシブ社会に見合っていない	お子さん一人ずつに合わせたすぐ対応ができる環境を一つずつ整えていく
2	ペアレントトレーニングや保護者会等の保護者支援や、安全面や日々の活動の報告などが不足している	ペアレントトレーニングの知識が少ない。 情報発信のアナウンスも弱い	保護者支援などは要望もあり保護者会などの情報共有の場を用意していく。 情報発信をより分かりやすく行う。
3			